



**JAPAN AIRLINES**

2024年9月18日

日本航空 山陰支店

松江しんじ湖温泉旅館協議会

(共同リリース)

## **JALと松江しんじ湖温泉旅館協議会** **「知ることから始まるフードバリアフリー」研修を国内初開催**

～地域と航空会社が共に進める新しい安全・安心な食のおもてなし～

日本航空株式会社(本社:東京都品川区、以下「JAL」と松江しんじ湖温泉旅館協議会(島根県松江市)は、観光客の多様な食のニーズに対応する「知ることから始まるフードバリアフリー」をテーマとした特別研修を国内で初めて共同開催いたします。

近年、国内観光需要の高まりとともに、インバウンド市場が急激に加速しており、旅の楽しみのひとつである「食」に対する意識も多様化しています。食物アレルギーやグルテンフリー、宗教上の理由による制限など、宿泊施設における食事提供は、お客様の安全・安心を確保しつつ、多様なニーズに対応することが求められています。



低グルテンの機内食(例)



宍道湖と松江しんじ湖温泉

提供: 松江しんじ湖温泉旅館協議会

本研修では、JALグループ会社であるジャルロイヤルケータリング株式会社(\*1)から、機内食のメニュー開発から調理、搭載に至るまでの食品安全方針について、長年の経験に基づいた具体的な事例を交えながら解説いたします。さらに、JALふるさとアンバサダー(\*2)より、機内での食事提供の際に実践している環境づくりやコミュニケーション方法など、お客様に安心して食事を楽しんでいただくためのサービスについてもご紹介します。これにより、宿泊施設で提供される食事をより楽しんでいただける環境づくりの一助となることを目指しています。

JALと松江しんじ湖温泉旅館協議会は、これからも地域課題の解決に向けて、持続的な関係・つながりの拡大を目指し、多様化するお客様へ笑顔の好循環を生む活動に取り組んでまいります。

(\*1) ジャルロイヤルケータリング株式会社は、1995年4月に日本航空株式会社と外食産業の老舗ロイヤル株式会社との合弁会社として設立されました。成田国際空港(成田空港)および東京国際空港(羽田空港)において機内食を調製しています。当社のモットーは「安全で高品質な機内食」。空の上でも味わい深いお食事をお楽しみいただけるよう、四季折々の味覚を提供しています。

(\*2) JALふるさとアンバサダーは、地域の活性化のために仕事をしたいという想いを持つ客室乗務員です。2020年8月から活動を開始し、自身の故郷やゆかりのある地域に移住し、培ってきた知見を活かして、各地域の自治体、観光協会や観光地域づくり法人(DMO)、生産者の皆さまと協力し、地域資源を活用したコンテンツの創出や商品開発など、地域課題の解決に向けて活動しています。



**JAPAN AIRLINES**

**【知ることから始めるフードバリアフリー研修 概要】**

1. 実施日時 : 2024年9月25日(水) 13時~16時
2. 場所 : なにわー水 (住所:島根県松江市千鳥町 63 TEL:0852-21-4132)
3. 参加者 : 松江しんじ湖温泉旅館協議会、松江旅館ホテル組合 加盟旅館ホテル
4. 研修概要 : JAL ふるさとアンバサダーとジャルロイヤルケータリングによる「JALの機内食から学ぶ食の多様性」と「機内食試食会」

**【お問い合わせ先】**

日本航空株式会社山陰支店	TEL :0852-28-1222	担当:安川
松江しんじ湖温泉旅館協議会	TEL :0852-21-7889	担当:住田

以上